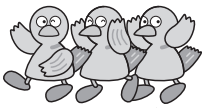


埼玉県獣医師会会報

第638号

平成28年12月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
（埼玉県農業共済会館内）
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail：s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL：http://www.saitama-vma.org/
振替口座 00110－9－195954番
発行責任者 髙橋三男
編集責任者 大橋邦啓
印刷所 ㈱アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

平成28年度埼玉県獣医師会新入会員研修会を開催…… 1
テレビ埼玉で髙橋会長が新春年頭挨拶…… 2

会務報告
第3回狂犬病予防委員会…… 3

予告
西支部学術講習会のお知らせ…… 4
北支部学術講習会のお知らせ…… 4
さいたま市支部学術講習会のお知らせ①… 5
さいたま市支部学術講習会のお知らせ②… 5

新入会員報告
新入会員紹介…… 6

ひろば
東支部学術講習会開催報告…… 6
西支部学術講習会開催報告…… 7
埼玉県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習の実施について…… 7
第136回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告…… 8

お知らせ
所得税の確定申告並びに生前贈与・相続等の個別相談会開催のお知らせ…… 9
埼玉県獣医師会主催ボウリング大会開催のお知らせ…… 9
第13回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に対する助成金交付について……10
平成28年度日本獣医師会「小動物臨床講習会（関東地区：横浜市担当）」開催のお知らせ…11
高病原性鳥インフルエンザに関する正しい知識の普及等について……11

切り抜きニュース
○犬猫の問題行動に「心の病」……12
○14億人の雇用、ハチなどの送粉者に依存 …12
○広がる鳥インフル
－同じ型　渡り鳥運ぶ？－……13

埼玉県獣医師会学術広報版 ……14

事務局より
事務局メモ……16

編集後記 ……17

公益社団法人 埼玉県獣医師会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会員は

1．動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう

1．獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう

1．動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう

1．環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう

1．職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

平成28年度 埼玉県獣医師会 新入会員研修会を開催

平成28年11月15日（火）、「埼玉県農業共済会館」において開業部会及び勤務部会両運営委員会による新入会員研修会を開催しました。

午後１時30分から開始された研修会では、全ての新入会員を対象とした全体研修と、開業支部会員のみを対象とした開業支部新入会員研修が実施されました。

新入会員を前に全体研修会で挨拶する髙橋三男会長

1　全体研修会

中村滋副会長の開会の言葉に続き、出席している新入会員と役員から自己紹介をいただいた後、髙橋三男会長から、埼玉県獣医師会への入会を祝すとともに、「皆さん方にはこれから獣医師として活躍していただく。これまでは獣医師というとバラ色の人生が待っていると思っていたが、これからは、動物病院の廃業や事業承継の時代に入って来る。勤務の先生も、勤めているから自分は関係ないといった安閑とした気持ちでいると、だんだん居場所がなくなってしまう。獣医学部の学生に聞くと、７割の人が開業したいと言っているが、５年先は、今の獣医師さんの３分の１は辞めるだろうと言われている。そのためにも、獣医師は、我々の獣医師会に入って、行政や政治と関わり合いを持つとともに、一緒に活動していただきたい。人が組織を作り、組織が人を作ってくれます。皆さんは21世紀の期待の星であり、夢と希望を持って歩んでいって欲しい。」と挨拶がありました。

続いて、獣医師定款や倫理などの全般的な内容について次のとおり研修が行われました。

特に、顧問税理士の間嶋先生には、動物病院での雇用機会が増すなか、社会保険制度や労働基準法などの雇用関係、税務関係、マイナンバー制度について講義をお願いいたしました。

① 獣医師のあり方について（中村滋開業部会第１運営委員長）

② 埼玉県獣医師会会員憲章について（大橋邦啓総務委員長）

③ 埼玉県獣医師会定款・諸規程について（大橋邦啓総務委員長）

④ 獣医師倫理について（長澤泰保獣医事調査委員長）

⑤ 獣医師関係法令について（丸山盛司勤務部会運営委員長）

⑥ 雇用・税務関係について（顧問税理士　間嶋順一先生）

2　開業支部会員研修会

午後３時50分からは、開業支部の新入会員のみを対象として、開業獣医師にとって必要な法律手続きや診療業務にあたっての心構え、集合狂犬病予防注射事業の事務手続きなどについて研修が行われました。

① 開業獣医師に係る関係法令について（小暮一雄開業部会第２運営委員長）

② 集合狂犬病予防注射の実施について（八木賢裕狂犬病予防委員長）

講義の終了後には、動物病院に掲示する「埼玉県獣医師会開業会員証」を受講者に交付いたしました。

今回の研修会には、お忙しい中、21名の新入会員（開業６名（対象者全員）、勤務15名（対象者24名））が出席されました。参加者は配布された多くの資料に目を通しながら講義に聞き入り、午後４時40分まで熱心に受講されていました。

―― テレビ埼玉で放映 ――

髙橋会長「彩の国」新春年頭挨拶

とき…平成29年１月２日（月・振休）
午前11時55分～12時00分
テレビ埼玉

会務報告

第３回　狂犬病予防委員会

平成28年12月７日(水)午前11時から、さいたま市「市民会館おおみや」において次の事項を協議した。

１　会長挨拶

本日は、来年度の集合狂犬病予防注射の日程を決めさせていただく。また、学術を研鑽して万全を期した体制でその予防注射に臨むため、集合狂犬病予防注射実施者講習会を午後から開催する。講習会の内容については、あらかじめ、関係役員と相談して「今の時代の動物病院の経営はどうあるべきか」というテーマを考えた。また、国では国家戦略で獣医科大学の新設案が固まったようなので、その話もしていただく。

２　協議事項

⑴　集合狂犬病予防注射実施者講習会の開催について

集合狂犬病予防対策に関する講習会の内容並びに進め方等について協議し、決定した。

日　　時　平成28年12月７日(水)　午後１時45分～

場　　所　さいたま市　市民会館おおみや

講習内容

ア　狂犬病対策の体験を語る

埼玉県獣医師会　東支部　宮澤　勉先生

イ　過去・現在から見た動物病院経営の将来展望は？

㈱メディカルプラザ　代表取締役　西川芳彦先生

ウ　私の動物病院経営、経験から見えてきた現況と課題

埼玉県獣医師会　北支部　小林孝之先生

⑵　平成29年度集合注射実施に向けての今後のスケジュールについて

平成29年度集合注射の実施に向け、提出書類の内容や今後のスケジュール等について協議した。

予　告

西支部学術講習会のお知らせ

（獣医師生涯研修事業ポイント対象　カリキュラム番号　小2(2)　小3(9)）

西支部長　**別部　博司**

西支部では、平成29年１月15日（日）に東京大学附属動物医療センター　本阿彌宗紀先生をお招きして『膝関節疾患へのアプローチと外科テクニック』の演題で講習を行います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

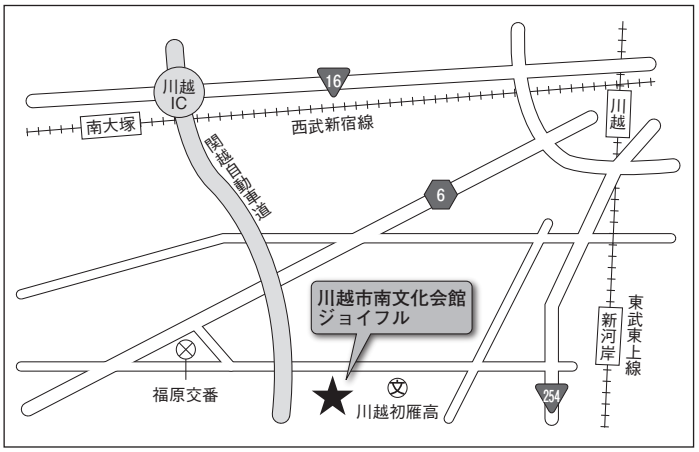
日　　時　**平成29年１月15日（日）**
13：30～16：30（13：00受付）

場　　所　**川越市南文化会館（ジョイフル）**
川越市今福1295-2
TEL　049-248-4115

演　　題　**「膝関節疾患へのアプローチと外科テクニック」**

講　　師　東京大学附属動物医療センター
本阿彌　宗紀先生

参 加 費　埼玉県獣医師会会員　　無料
会員以外の受講者　　5,000円



北支部学術講習会のお知らせ

（獣医師生涯研修事業ポイント対象　カリキュラム番号　小2(1)　小2(4)）

北支部長　**大橋　邦啓**

北支部では、平成29年１月15日（日）にどうぶつ眼科EyeVet　小林一郎先生をお招きして学術講習会を開催いたします。「緑内障の診断と治療」と題しまして講義していただくことになりました。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

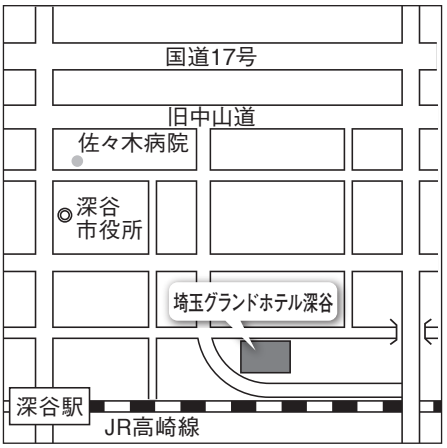
日　　時　**平成29年１月15日（日）**
研修会　17：00～19：00

場　　所　**埼玉グランドホテル深谷**
深谷市西島町1-1-13
TEL　048-571-2111

演　　題　**「緑内障の診断と治療」**

講　　師　どうぶつ眼科EyeVet　小林　一郎先生

参 加 費　埼玉県獣医師会会員　　無料
会員以外の受講者　3,000円



さいたま市支部学術講習会のお知らせ①

（獣医師生涯教育研修事業ポイント対象　カリキュラム番号　小1(5)　小2(1)）

さいたま市支部長　山中　利之

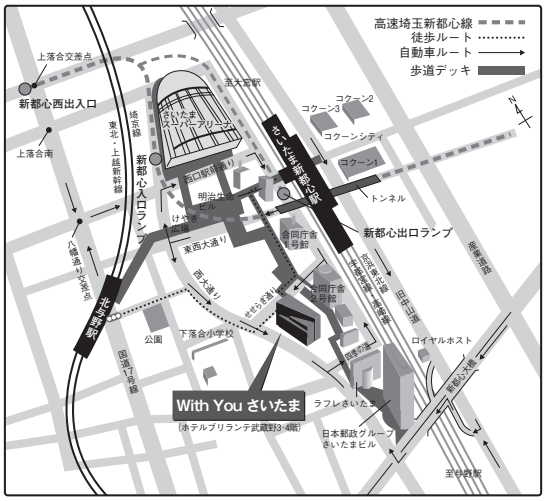
さいたま市支部では、第１回、第２回と連続して、東京大学 附属動物医療センター特任助教　荒田明日香先生にご講演をお願いいたしました。

まず、第１回は、平成29年１月29日(日)「疾患と問題行動の関わり」というタイトルで、問題行動と治療の概要説明、皮膚疾患との関連、中枢神経系疾患との関連、認知障害などについて、ご講演いただきます。

問題行動とは、人間社会と協調できない行動、あるいは飼い主が問題と感じる行動と定義され、その中には疾患による行動変化と鑑別が困難なものや、疾患との併発が多く見られるものもあるそうです。

本講演では、まず問題行動の診断や治療の概要をお話し頂き、続いて、皮膚疾患や中枢神経系疾患など行動変化を起こしやすいもの、高齢化に伴い増加傾向にあると考えられる認知機能不全症候群について紹介していただきます。

是非、多くの先生方のご参加をお待ちしております。



日　　時　**平成29年１月29日(日)**
13：30～17：00

場　　所　**WithYouさいたま（ブリランテ武蔵野４Ｆ）**
視聴覚セミナー室
さいたま市中央区新都心2-2
TEL　048-601-3111

演　　題　**「疾患と問題行動の関わり」**

講　　師　東京大学　附属動物医療センター特任助教
荒田明日香先生

参 加 費　埼玉県獣医師会会員　　無料
非会員　5,000円

さいたま市支部学術講習会のお知らせ②

（獣医師生涯教育研修事業ポイント対象　カリキュラム番号　小1(5)　小2(4)）

さいたま市支部長　山中　利之

さいたま市支部では、第１回、第２回と連続して、東京大学 附属動物医療センター特任助教 荒田 明日香先生にご講演をお願いいたしました。

第２回目は、平成29年３月５日(日)「災害に伴う問題行動とその予防」というタイトルで、災害は、そのときに経験する恐怖と、その後の非日常的な生活から、動物たちにも大きな負担となります。一時的なストレスではなく、問題行動発現のきっかけとなってしまうことも少なくありません。起こりうる問題行動とその治療法を説明するとともに、予防のために日常生活の中で行っておくべきことを紹介いただきます。

より多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日　　時　**平成29年３月５日(日)**
13：30～17：00

場　　所　**大宮ソニックシティ　601会議室**
さいたま市大宮区桜木町1-7-5
TEL　048-647-4111

演　　題　**「災害に伴う問題行動とその予防」**

講　　師　東京大学 附属動物医療センター特任助教
荒田 明日香先生

参 加 費　埼玉県獣医師会会員　　無料
非会員　5,000円

新入会員報告

新　入　会　員

押田（おしだ）　博子（ひろこ）
ふじみ野市在住
団体支部

高橋（たかはし）　昌也（まさや）
ふじみ野市在住
団体支部

山城（やましろ）　伸太朗（しんたろう）
富士見市在住
団体支部

勤務部会

支　部　名	氏　　名	診療所所在地・勤務先
団　体	押　田　　博　子	ふじみ野市　押田動物病院
団　体	高　橋　　昌　也	ふじみ野市　押田動物病院
団　体	山　城　　伸太朗	ふじみ野市　押田動物病院

ひ　ろ　ば

東支部学術講習会開催報告

東支部学術委員　**佐久間　昭仁**

東支部では11月27日（日）長谷川 大輔先生（日本獣医生命科学大学　准教授　脳神経外科）をお招きし、「遭遇頻度の高い脳疾患」と題し学術講習会を開催いたしました。

今回の講習会では、日常の診療で遭遇しやすい脳疾患をDAMNIT－V（変性、奇形、代謝性、腫瘍性、炎症性・特発性、外傷性、血管障害性）で分類し、診断と治療について詳しく講演していただきました。特に神経学的な検査方法を動画を交えてご説明いただきましたが、とても解りやすく、次の日からでも実践できる内容でした。

近年、脳疾患の診断はMRIによって飛躍的に進歩しましたが、その前に、犬種、年齢、身体所見、触診、DAMNIT－V（変性、奇形、代謝性、腫瘍性、炎症性・特発性、外傷性、血管障害性）分類など、改めて、基本が大切なことを痛感させられた講習会でした。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
47名	2名	2名	1名	1名	0名	32名	9名	0名

西支部学術講習会開催報告

西支部学術委員　佐藤　博司

12月４日（日）川越南文化会館にて西支部学術講習会を開催いたしました。前回に引続き、東京動物心臓病センター　岩永孝治先生をお招きし、『猫の循環器診療アップデート』という演題でご講演いただきました。

猫のHCMとSAM、血栓塞栓症の診断・治療に関して専門医として積み上げた経験を、大変わかりやすく熱意溢れる講習をしてくださいました。開業獣医師が明日からの診療にすぐに生かせる内容でした。参加してくださった先生方に心より感謝申し上げます。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
53名	2名	3名	1名	33名	1名	5名	6名	2名

埼玉県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習の実施について

埼玉県農林部畜産安全課

高病原性鳥インフルエンザ（以下、「HPAI」という。）の発生に備えるため、県では、平成28年11月29日（火）に埼玉県県民活動総合センター（伊奈町）において防疫演習を実施しました。

昨年度までの演習会場は県北部でしたが、今年度は初めて県南部の会場で実施しました。生産者や市町村担当者など122名の方にご参加いただき、机上演習・実地演習を通じて、HPAIの基礎知識や発生時の防疫対応について、理解を深めてもらいました。演習直前に青森県及び新潟県の家きん農場でHPAI発生が確認されたこともあり、例年以上に緊張感を持った演習となりました。

机上演習：質疑応答も活発に行われました

○実地日時

平成28年11月29日（火）10：00～15：45

○内容

1　机上演習

HPAIの症状や発生状況、関連法規、異常発見から防疫措置終了までの対応、生産者への補償・支援について、スライドを用いて、説明を行いました。また、平成17年度に発生した鴻巣市HPAI事例の防疫作業風景について、ビデオ上映も行いました。

2　実地演習

参加者は室内で防護服を着用後、屋外グラウンドに移動し、殺処分などの実地演習を行いました。生きた鶏を用いて、ケージからの取出しを体験してもらうなど、実際の作業をより具体的にイメージできるよう工夫をしました。

生きた鶏を使った、ケージからの取り出し練習

○参加者

122名

（内訳：養鶏農家６名、関係団体12名、獣医師１名、市町村22名、県76名、国・他県５名）

殺処分［模擬］：ペール缶に炭酸ガスを注入

第136回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長　長谷川　繁雄
幹事　北支部　小島　　満
東支部　田口　　修

平成28年12月８日(木)、鴻巣カントリークラブにおいて第136回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペが30名の参加者で参加されました。

12月にしては暖かい素晴らしいコンディションの中、みなさんゴルフを満喫しているようでした。プレー後のパーティーでは、髙橋会長がお見えになり、ごあいさつをいただきました。

成績は以下の通りです。

優　勝　清水　章　先生(北支部)　NET　68ストローク
準優勝　森田　良　先生(東支部)　NET　70ストローク
第３位　篠原　伸治　様(MPアグロ)NET　71ストローク

左から　森田良先生(準優勝)、清水章先生(優勝)、髙橋三男会長、篠原伸治様(３位)

参加者一同

次回ゴルフコンペは、来年３月９日(木)に開催される予定です。

ゴルフ同好会は、新規参加者を募集しています。ぜひ一緒にゴルフを楽しみましょう。

お知らせ

所得税の確定申告並びに生前贈与・相続等の個別相談会開催のお知らせ

埼玉県獣医師会では、下記のとおり顧問税理士による個別相談会を開催いたします。
ご希望の先生は、お早めに事務局までご連絡ください。

記

日　　時　平成29年２月２日(木)
①午前10時～　②午前11時～　③午後１時～
④午後２時～　⑤午後３時～
※個別相談となるため、希望者はあらかじめ埼玉県獣医師会事務局までご希望の時間を連絡してください。
なお、希望時間が重複する場合には調整させていただきます。
また、希望者多数の場合は、別の日時での開催を検討いたします。

場　　所　さいたま市　埼玉県農業共済会館　２階　206会議室

対 象 者　ア　開業支部会員(相談内容ⅰに関して)
イ　全会員　　(相談内容ⅱに関して)
※「ア」､「イ」とも税理士の関与がない先生を優先

相談内容　ⅰ獣医業に関する個人の確定申告(平成28年分)
ⅱ生前贈与・相続等

対 応 者　埼玉県獣医師会　顧問税理士　間嶋順一先生

事前準備　相談に必要な資料等事前準備をしていただく必要がありますので個別相談を希望する先生には、後日ご連絡いたします。

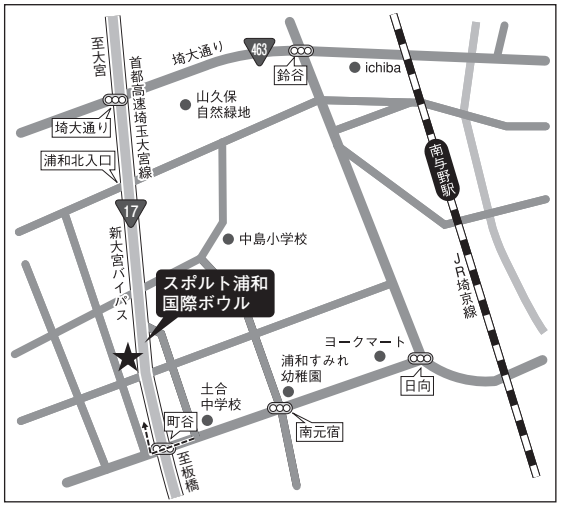
再掲載　埼玉県獣医師会主催ボウリング大会開催のお知らせ

厚生委員会委員長　山中　利之

会員及びその関係者相互の親睦と健康の増進を目的にボウリング同好会の協力を得て、埼玉県獣医師会主催「ボウリング大会」を次のとおり開催いたします。
多くの皆様にご参加いただき､会員相互やご家族､関係者の皆様との親睦を深め､楽しい時をお過ごしください。

1　日　　時　平成29年２月12日（日）
集　　合　　午後３時30分
競技開始　　午後４時

2　場　　所　スポルト浦和国際ボウル
さいたま市桜区中島4-1-1
TEL　048-853-4921



3　参 加 費　1,500円
（貸靴料：別途、自己負担）

4　参加要件　会員とその家族及び従業員、賛助会員など

5　予定人員　60名（20レーン×３人＝60人）

6　競技方法　１人２ゲームを投球し合計点で競います。
年齢や性別等を考慮し、ハンディキャップを設定します。

7　表 彰 式　競技終了後、ボウリング場内にて行います。

8　参加申込
参加希望者は、平成29年１月20日(金)までに氏名・年齢・性別を各支部の厚生委員に伝え、お申し込みください。
厚生委員は、１月27日(金)までに参加者を取りまとめの上、埼玉県獣医師会事務局に報告してください。

再掲載 第13回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に対する助成金交付について

本会では会員の獣医学術の研鑽向上に向け、標記学術大会に参加した開業支部会員を対象に「参加登録費」の一部を助成金として交付しております。

つきましては、助成金交付を希望される先生は下記により事務手続きをお願いします。

1　第13回学術大会

⑴　開 催 月 日　　平成29年２月17日（金）～19日（日）

⑵　会　　場　　「パシフィコ横浜」　神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

⑶　主　　催　　日本獣医内科学アカデミー（JCVIM）

⑷　参加登録費（抄録は別）

（※学会会員、共催団体の埼玉県獣医師会会員、非会員とも同額）

	事前登録	当日登録
一般参加者	20,000円	28,000円
１日参加者		
２月17日（金）	12,000円	17,000円
２月18日（土）	13,000円	18,000円
２月19日（日）	13,000円	18,000円
抄録集（冊子）	3,000円（２冊セット）	

※抄録集（PDFバージョン）は、HPよりダウンロード可能。

⑸　事前参加登録締切　　平成29年１月25日（水）

今回からオンライン登録のみの受付となりました。

2　助成金

⑴　助成金額　　**１人当たり　5,000円　（開業支部会員に限る。）**

⑵　助成金交付事務手続き

「参加登録費」の支払いを証する書面（下記の何れか）の写しを、埼玉県獣医師会事務局まで提出してください。

- 「登録費領収書」
- 「参加登録証（E-mail）」

提出期限　　平成29年３月９日（木）まで（必着）

※本学術大会の詳細な内容等については、「日本獣医内科学アカデミー学術大会」ホームページをご覧ください。

平成28年度　日本獣医師会「小動物臨床講習会（関東地区：横浜市担当）」開催のお知らせ

日本獣医師会の小動物臨床講習会（関東地区）が横浜市の担当で下記のとおり開催されますのでお知らせします。

日　　時　平成29年１月22日（日）
午後２時～午後５時

場　　所　崎陽軒本店　６階　１・２号室
神奈川県横浜市西区高島2-13-12
電話：045-441-8880
交通：最寄駅　JR「横浜駅」下車　東口より徒歩１分

講習内容　テーマ：「災害時の動物救護」
⑴災害獣医学とシェルターメディシン
講師　田中亜紀　先生
日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科疾病予防獣医学部門 ポストドクター
⑵災害時における動物医療支援活動と獣医師会の役割
講師　羽山伸一　先生
日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科疾病予防獣医学部門 教授

参加を希望される先生は、1月12日（木）までに埼玉県獣医師会事務局までご連絡ください。
電　話：048-645-1906
ＦＡＸ：048-648-1865
メール：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

28日獣発第229号
平成28年12月７日

地方獣医師会会長　各位

公益社団法人　日本獣医師会
会長　藏　内　勇　夫
（公印及び契印の押印は省略）

高病原性鳥インフルエンザに関する正しい知識の普及等について

このことについて、「高病原性鳥インフルエンザに関する正しい知識の普及等について」（平成28年11月29日付け28消安第3742号、28食産第3698号及び28生畜第1025号）をもって、農林水産省消費・安全局動物衛生課長、食料産業局企画課長、食文化・市場開拓課長、食品流通課長、食品製造課長及び生産局畜産部食肉鶏卵課長の連名で別添のとおり通知がありました。このたびの通知は、新潟県下の家きん飼養農家において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されたことを踏まえ、家きんの肉及び卵の安全性に関する消費者、流通業者及び製造業者への正確な情報提供を目的とするものです。つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略
※詳細（別添含む）については、日本獣医師会ホームページ（新着情報）をご覧ください。

切り抜きニュース

犬猫の問題行動に「心の病」

飼い主をかんだり、留守番中に家具を壊したり。犬や猫の問題行動が、「心の病」と関係しているケースもあることが分かってきた。室内飼いの増加など、犬や猫にとってストレスや不安を抱えやすい環境が背景にあるようだ。(山村翠)

東京大学付属動物医療センターでは最近、問題行動を抱えた犬猫の来院が増えている。同大学准教授の武内ゆかりさん(動物行動学)は「問題行動が理由で、1週間に2匹は新たな犬や猫がやってくる。対応を始めた15年程前は2週間に1匹でしたから、随分増えました」と話す。

これまで、同センターに問題行動で来院した犬猫は600匹以上で、犬のほうが多い。犬も猫も、多くは室内で飼われていた。武内さんは「犬や猫にも心がある。人とペットの距離感が近くなる中で、ペットが飼い主に依存してしまったり、飼い主が叱るタイミングを誤ったりすると、不安やストレスをため込んでしまう」と説明する。

犬の症状で最も多いのは、人をかむなどの「攻撃行動」だ。原因の一つとして武内さんは生まれた直後の過ごし方を挙げる。「誕生後2か月程度は母犬やきょうだい犬と一緒にいたほうがいい。すぐに引き離されてしまったために社会性が身に付かず、必要ないのにかんでしまったりする場合もある」と話す。

不適切な場所での排せつ、家具の破壊、無駄ぼえといった問題行動を留守番中など飼い主の不在時にするケースもある。「分離不安」と呼ばれる。下痢や食欲不振になる場合もある。

同じ行動を過度に繰り返す症状は「常同障害」と呼ばれる。自分の尻尾を追うようにぐるぐる回り、時に尻尾をかみ切ってしまうことも。このほか、光や影を追いかけたり、自分の体をなめ続けたりする。

攻撃行動などの症状は犬だけでなく猫にも表れることがある。問題行動の治療を行っている井本動物病院(横浜市)院長、井本史夫さんによると、引っ越しによる環境の変化、多頭飼いなどストレスの様々な原因が考えられるという。

猫は単独行動を好むとされているが、「室内飼いが増えた結果、分離不安の症状が見られるケースがあります」と指摘する。「猫は気まぐれだから」と異常を見過ごしやすい面もある。

こうした問題行動の多くは治療によって改善できる。動物病院でカウンセリングをして原因を突き止め、飼い主とペットとの関わり方を改めるなどする。場合によっては、犬や猫に薬を投与することもある。

問題行動を治療する動物病院は増えている。2013年には、獣医師らで作る「日本獣医動物行動研究会」が、専門性を持つ獣医師を認定する制度も作った。現在、東京、神戸市などの7人が認定されている。

ペットを心の病にしないためにどうしたらいいか。

武内さんは「愛犬や愛猫の普段の様子を意識的にチェックして」と話す。例えばトイレに行く回数、排せつの量などを覚えておく。変調があった時にすぐに気付ける。「あくびや舌なめずりが増えるのもストレスのサインなので、気になったら病院に相談してください。早期発見、早期治療が大切です」と助言する。

井本さんは「おもちゃで遊ばせ、ドッグランに連れて行くなど日頃からストレスを発散させてください」と呼びかけている。

読売新聞　11月22日(火)

14億人の雇用、ハチなどの送粉者に依存

約14億人の雇用と全農作物のおよそ4分の3は、植物の花粉を媒介する生物(送粉者)に依存しているとする世界規模の調査結果が28日、発表された。ハナバチやチョウなどの個体数減少に歯止めがかからなければ、人間の生活にとって極めて大きな脅威になると研究チームは警鐘を鳴らしている。

今回の国際研究に所属研究者らが参加した英レディング大学(University of Reading)が発表した声明は「送粉者の世界的な減少に対して早急に対策を講じなければ、世界の食糧供給と雇用が危機に直面する」としている。

送粉者による受粉(動物送粉)は、大半の果実類、種子、木の実やコーヒー、ココア、菜種などの高価値作物などを含む重要な農作物種の約４分の３に直接的な影響を及ぼしている。

研究チームによると、年間の農作物生産高における送粉者の寄与分は約2350億～5770億ドル(約26兆～65兆円)に及ぶという。

英科学誌ネイチャー(Nature)に発表された研究論文は「農業の雇用者数は14億人に上り、世界の経済活動人口の約３分の１を占める」とした上で、世界で最も貧しい農村社会では収入源と雇用先を農業に依存している人が全体の70%に上っているため、この結果は特に重要な意味を持つと指摘した。

■多くの送粉者が絶滅の危機に

送粉者の大半はハナバチ、チョウ、ガ、カリバチ、甲虫などの昆虫だが、鳥、コウモリ、トカゲなどの脊椎動物や風などが受粉を媒介する場合もある。

鳥やコウモリなどが大半を占める脊椎動物の送粉者の５分の1近くが、絶滅の危機に直面している。また、送粉者の中で圧倒的多数を占めるハナバチの約９％が絶滅危惧種に分類されているほか、ほぼ同じ割合のチョウも絶滅に直面している。

ハナバチの個体数は、欧州や北米などの地域で発生している「蜂群崩壊症候群」と呼ばれる謎の現象による打撃を受けている。その原因としてダニ、ウイルス、菌類、殺虫剤、あるいはそれらの複合的な要因などが指摘されている。

今回の論文の執筆者らは、農業に伴う最悪の副作用から送粉者を守るための措置を講じるよう呼びかけている。

この保護措置としては、農薬の代わりに自然の害虫捕食動物を用いる、作物の間に花を帯状に植える、輪作の作物に顕花植物(花をつける植物)を加える、送粉者の個体群を生息させるための野花の生育地を回復させる、などが考えられる。

送電線や鉄道の土手、高速道路などの人工インフラを改造して送粉者のための花や巣作りの場所にすることも可能だと、研究チームは論文に記している。

AFP＝時事　11月29日(火)

広がる鳥インフル
―同じ型　渡り鳥運ぶ？―

Ｈ５Ｎ６亜型のウイルスは11月以降、秋田、岩手、宮城、兵庫、鳥取、鹿児島で死んだ野鳥などから検出されている。

迫田義博･北海道大教授(ウイルス学)は､秋田、鳥取、鹿児島で見つかったウイルスは１月に香港で検出されたのとほぼ同じタイプで､「中国からシベリアに運ばれたウイルスを、野鳥がリレーして日本まで運んだ可能性がある」という。

大槻公一・京都産業大鳥インフルエンザ研究センター長は、樺太などの北方からと、韓国などからの２ルートで渡り鳥が同時期に運んできたとみる｡「渡り鳥は今も越冬地に向かっており・西日本の養鶏場などでも警戒が必要だ」

Ｈ５Ｎ６ウイルスについて、中島一敏・大東文化大教授(感染症危機管理)は「鳥同士では感染力が非常に強く、致死率が高い」と指摘する。国立感染症研究所によると、中国で人への感染が2014年以降14例あり、10人が死亡した。ただ、人に感染しやすい遺伝子変異は今のところ確認されていない。

中島さんは「感染者は生きた鳥と市場で濃厚接触したり、ふんを大量に吸い込んだりした場合で、日本で普通に生活している人に感染することは考えにくい」。ただ､「死んだ鳥を見つけたら、触らずに保健所などにすぐ届け出てほしい」と呼びかける｡(小川裕介、小堀龍之)

朝日新聞　12月２日(金)

平成28年度埼玉県獣医師会学術広報版

（平成28年12月20日現在）

年　月　日	産　業　動　物	小　　動　　物	公　衆　衛　生
4月			
5月			
6月5日(日)		北支部 「動物の呼吸器疾患の診断と治療」 日本大学　山谷　吉樹　先生 （深谷市　深谷市男女共同参画推進センター）	
6月17日(金) ～19日(日)	第92回日本獣医麻酔外科学会／第104回日本獣医循環器学会／第59回日本獣医画像診断学会 2016春季合同学会（さいたま市　大宮ソニックシティ）		
7月18日(月・祝)		東支部 「皮膚をアップデートする！ 世界獣医皮膚科会議をふまえて」 犬と猫の皮膚科　村山　信雄　先生 （越谷市　越谷サンシティ）	
7月24日(日)		南第一支部・南第二支部 「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後（2）」 日本小動物医療センター　中島　亘　先生 （川口市　川口総合文化センター）	
8月			
9月4日(日)		東支部 「日常の診療に役立つ!!運動器疾患に対する最新の情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」 日本大学生物資源科学部　枝村　一弥　先生 （久喜市　久喜総合文化会館）	
9月11日(日)	平成28年度　関東・東京合同地区獣医師大会（川崎）獣医学術関東・東京合同地区学会 （神奈川県川崎市　ホテルKSP）		
10月2日(日)		南第一支部・南第二支部 「猫の腎臓病」 日本獣医生命科学大学　宮川　優一　先生 （さいたま市　大宮ソニックシティ）	
10月12日(水)	北支部 「開発者から伝えたい、明日からの診療に役立つ…抗菌薬情報」 鹿児島大学　松本 修治　先生 （熊谷市　熊谷家畜保健衛生所）		
10月22日(土)	北支部・しゃくなげ会・畜産技術振興会 「仔牛の飼養管理と疾病予防対策について」 酪農学園大学　大塚 浩通　先生 （深谷市　埼玉県農林公園）		
10月30日(日)		西支部 「犬の循環器診療アップデート」 東京動物心臓病センター　岩永　孝治　先生 （川越市　川越西文化会館）	
11月27日(日)		東支部 「遭遇頻度の高い脳疾患」 日本獣医生命科学大学　長谷川　大輔　先生 （越谷市　越谷サンシティ）	

年　月　日	産　業　動　物	小　　動　　物	公　衆　衛　生
12月４日(日)		西支部 「猫の循環器診療アップデート」 東京動物心臓病センター　岩永　孝治　先生 （川越市　川越南文化会館）	
12月11日(日)		北支部 「難治性消化器疾患と内視鏡検査（仮）」 日本大学　亘　敏広　先生 （熊谷市　熊谷文化創造館　さくらめいと）	
12月18日(日)		南第一支部・南第二支部 「犬の特発性てんかん・特発性脳炎の診断と治療」 東京大学　松木　直章　先生 （さいたま市　大宮ソニックシティ）	
12月22日(木)	農林支部 平成28年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会 （さいたま市　埼玉県県民健康センター）		
平成29年 １月15日(日)		西支部 「膝関節疾患へのアプローチと外科テクニック」 東京大学動物医療センター　本阿彌　宗紀　先生 （川越市　川越南文化会館）	
１月15日(日)		北支部 「緑内障の診断と治療」 どうぶつ眼科EyeVet　小林　一郎　先生 （深谷市　埼玉グランドホテル深谷）	
１月26日(木)			衛生支部 健康福祉研究発表会 （さいたま市　県民健康センター）
１月29日(日)		さいたま市支部 「疾患と問題行動の関わり」 東京大学附属動物医療センター　荒田　明日香　先生 （さいたま市　With You さいたま）	
２月			衛生支部 食肉衛生技術研修会
２月24日(金) ～26日(日)	平成28年度　日本獣医師会獣医学術学会年次大会（石川） （石川県立音楽堂ほか）		
３月５日(日)		さいたま市支部 「災害時に伴う問題行動とその予防」 東京大学附属動物医療センター　荒田　明日香　先生 （さいたま市　大宮ソニックシティ）	
３月12日(日)		西支部 「下部呼吸器疾患の診断と治療」 日本獣医生命科学大学　藤田　道郎　先生 （川越市　川越南文化会）	

事　務　局　メ　モ

ホームページ会員専用ページ　入室は　URL　http://www.saitama-vma.org/
ID：SVMA（半角・大文字）　パスワード：MITSUO（半角・大文字）

（12月号）

11月15日　平成28年度新入会員研修会（さいたま市　埼玉農業共済会館）

11月27日　東支部学術講習会（越谷市　越谷サンシティ）

12月４日　西支部学術講習会（川越市　川越南文化会館）

12月５日　テレビ埼玉「新春挨拶番組」収録（さいたま市　浦和ロイヤルパインズホテル）

12月７日　集合狂犬病予防実施者講習会（さいたま市　市民会館おおみや）

12月11日　北支部学術講習会（熊谷市　さくらめいと）

12月13日　第４回理事会（さいたま市　寿々家）

12月15日　日本獣医師会 第４回理事会（東京都港区　日本獣医師会）

12月18日　前横浜市獣医師会会長叙勲祝賀会（横浜市　ホテルニューグランドタワー）

12月18日　南第一支部・南第二支部合同学術講習会（さいたま市　ソニックシティ）

12月22日　平成28年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会（さいたま市　埼玉県県民健康センター）

平成29年

１月４日　仕事始め

１月６日　豊かな埼玉をつくる県民の集い（さいたま市　浦和ロイヤルパインズホテル）

１月16日　知事と農林水産業団体長との懇談会（さいたま市　知事公館）

１月20日　日本獣医内科学アカデミー関係学術懇談会（さいたま市）

１月22日　西支部新年会（川越市　川越東武ホテル）

１月22日　東支部新年会（越谷市　越谷サンシティ）

１月22日　関東東京地区獣医師会災害動物対策会議（横浜市　崎陽軒本店）

１月29日　さいたま市支部学術講習会（場所　未定）

２月２日　所得税確定申告･相続等個別相談会（さいたま市　埼玉県農業共済会館）

２月12日　埼玉県獣医師会ボウリング大会（さいたま市　スポルト浦和国際ボウル）

２月15日　平成28年度第３回関東・東京合同地区獣医師会理事会（川崎市　川崎日航ホテル）

２月17日～19日　第13回日本獣医内科学アカデミー学術大会（神奈川県横浜市　パシフィコ横浜）

２月24日～26日　平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（石川）（石川県金沢市　石川県立音楽堂ほか）

３月５日　さいたま市支部学術講習会（さいたま市　大宮ソニックシティ）

３月12日　西支部学術講習会（川越市　川越南文化会館）

編集後記

今年も旬日を残すのみとなりました。会員の皆様には感慨を持っての年の瀬と拝察いたします。今年を振り返れば、台風の発生やその経路がこれまで経験したことがないほどに異常であり、夏季の猛暑、11月の降雪など天候不順が顕著でありました。科学が発達していなかった時代であれば、天変地異は神の祟りと考えられましたが、今日では異常気象の原因となる様々な要因が明らかとなってきています。ただし、その原因と結果としての異常気象発生の詳細なメカニズムは未だ解明されていません。宇宙空間における太陽の活動、地球上における生命体の活動に伴う廃棄物を含む生成物などがどのように地球環境に関与しているのか興味と関心は尽きません。今日、化石燃料を消費しての二酸化炭素が地球温暖化の重要な要因であることが推測され、世界中で地球環境の悪化を防ぐために排出規制を進めています。大国と称する中国、ロシアやアメリカ合衆国は地球環境保全に対する取り組みが遅れています。我が国やヨーロッパ諸国から見れば、『身勝手』の一言でしょう。『因果応報』という言葉があります。産業革命以来、人々は便利、快適や効率を求めて科学の成果を技術革新の名のもとに社会に還元応用してきましたが、20世紀に公害を生み、21世紀には廃棄物の蓄積と廃棄物間の相互作用とにより地球にとって更に複合した結果である異常気象を生み出しているとも見えます。人々の限りのない欲望に歯止めがきかなければ、次世紀には地球破壊が来るかもしれません。

人々の集合である国家の欲望は、ナショナリズムに形を変えて国家の膨張や発展を正当化するでしょう。大きな軍事力や経済力を持った国家、個人で言えば金持ちで腕力の強い者が、自国民の欲望を満たすために政治を行えば、道理がへこみ国際社会は混乱するのではないでしょうか。イギリスのEU離脱、アメリカの政変ともいえるトランプ大統領の誕生、中国やロシアの領土拡大戦略などはそれぞれの国々の人々の持つ欲望の総和ともいえましょう。中東やアフリカの今日的問題の根幹には、産業革命によって力を得たヨーロッパ諸国の帝国主義による彼の地からの収奪があります。産業革命に一歩遅れた我が国やドイツは、必死に後を追いかけましたが、先進列強と衝突し敗戦国となりました。さらに遅れて目覚めた中国とロシアは昔日の我が国とドイツに似ていなくもありません。

我が国は先の大戦によって失った固有の領土を、平和裏に回復しようと血のにじむ思いで努力をしています。アメリカは同盟国の好意で沖縄を我が国に返還してくれました。一方、大戦中不可侵条約を締結していて一方的に破棄して我が国に侵攻したロシアは国際法に照らしても不当に占拠した北方四島を返還するそぶりも見せません。アメリカをはじめとする連合国に『負けた』ことの代償として受け入れなければならない無念を抱き続けることが、今後の日本の発展の礎としなければないとも考えられます。

アメリカの政権交代が我が国を取り巻く経済環境にどのように作用するのか見極められずにいます。経済こそ人々の欲望の結果とみることができます。人々が身の丈に応じた経済活動を行えばその総和である地域や国々の経済も身の丈に応じた範囲で変動することでしょう。身の丈以上を望むところにリスクが生じ、不幸が生まれるのではないでしょうか。我々の専門は生命科学であり、プリオンと呼ばれるような病原粒子、ウイルス、単細胞であるバクテリアから始まって、約70兆個の細胞集団である牛馬豚犬鶏猫緬山羊などを対象としています。それら一つ一つは小さな生命体ではありますが、そこから広大な宇宙が見えることもまた事実です。獣医業は経済活動ですから経済も肝要ですが、獣医業の根幹は獣医療・生命科学です。生命科学の深淵に触れる喜びこそ、獣医師の本文ともいえましょう。生命科学は生命体の誕生や発達のメカニズムを解明するに至っていません。自力で展開可能な生命の深淵に触れることのできる獣医療にこそ、我々の突破口があるように思われます。

来る年が会員の皆様にとって佳い年であることを祈念しつつ本年最後の会報をお届けいたします。（初雁）

広告

学校法人シモゾノ学園

犬の専門店 青山ケンネル発祥！
60 年の歴史を持つ動物の名門校

動物看護師統一認定資格試験　2015 年度合格率
東京校 **100%**　大宮校 **94%**
（受験者数 66 名/合格者数 66 名）（受験者数 80 名/合格者数 75 名）
全国平均 85.6%（受験者数 2.401 名/合格者数 2.056 名）

◆文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

国際動物専門学校（東京校）
●動物看護・理学療法学科
●動物看護・栄養学科
●美容・デザイン学科
●自然環境・動物飼育学科
●しつけ・トレーニング学科
〒154-0011
東京都世田谷区上馬 4-3-2
TEL/03-5430-4400

大宮国際動物専門学校（大宮校）
●動物看護・栄養学科
●美容・デザイン学科
●国際海洋・飼育学科
●Dog トレーナー学科
〒330-0854
埼玉県さいたま市
大宮区桜木町 2-289-2
TEL/048-648-8400

学校法人 シモゾノ学園
国際動物専門学校
International Animal Health & Management Collage
URL/http://iac.ac.jp

学校法人 シモゾノ学園
大宮国際動物専門学校
Omiya International Animal Health & Management Collage

広告

皮膚・被毛　腸内環境　抗酸化成分
胃腸と皮膚が気になる犬に

ドクタークレド
Dr. CREDO No.1
成犬用 総合栄養食　1kg・3kg

抗酸化成分　心臓・腎臓　活力の維持
血流と健康が気になる犬に

ドクタークレド
Dr. CREDO No.2
中・高齢犬用 総合栄養食　1kg

国産品　小分けパック　毛玉対応
下部尿路が気になる成猫に

ドクターイデア
Dr. IDEA No.1
成猫用 総合栄養食　150g×6 入

森久保薬品株式会社
神奈川：046-221-0620　群馬：027-230-3322　東京：042-564-2381　埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112　山梨：055-224-5278　栃木：028-666-3399　茨城：029-241-3131
ツクバ：0296-43-1661　成田：0476-40-5811　茂原：0475-24-1613

広告

あのおいしすぎるノミ・マダニ駆除薬に、
フィラリア症予防もできる
オールインワン新登場。

かわいすぎる相棒に、
おいしすぎる愛情を。

【成分】①アフォキソラネル　②ミルベマイシンオキシム　【効能・効果】犬糸状虫の寄生予防、ノミ及びマダニの駆除
回虫（犬回虫、犬小回虫）、鉤虫（犬鉤虫）及び鞭虫（犬鞭虫）の駆除　【使用年齢】8週齢から　【体重制限】1.8kg以上

フロントラインシリーズ
NexGard SPECTRA®
ネクスガード スペクトラ®

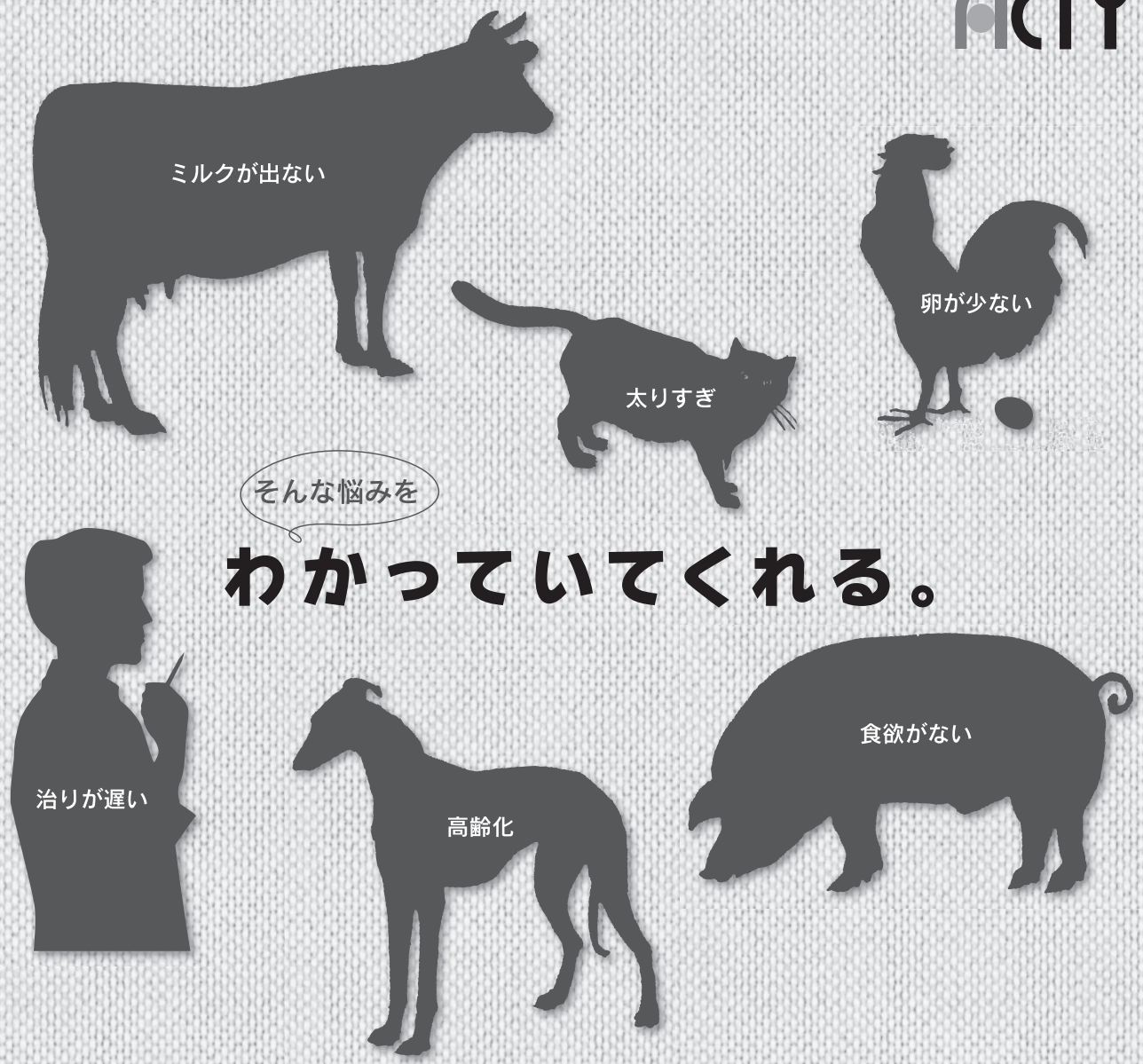
®メリアルの登録商標

日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

メリアル・ジャパン株式会社
MERIAL
東京都新宿区西新宿 3-20-2

広告

ACTY



アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに
牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした
動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。
20 世紀は抗生物質の時代、
21 世紀は生菌製剤の時代といわれるように、
健康に関する考え方も大きく変化してきています。
私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、
ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な
生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228
TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所
〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井 870
TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所
〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24
TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所
〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町 243
TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所
〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1
TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所
〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4
TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社 http//www.acty-kk.com